



**NEWS** 自衛官等の募集協力に対する感謝状贈呈式が行われました

2月28日、市役所にて自衛官等の募集協力に対する感謝状贈呈式が執り行われました。広報活動への積極的な協力により、武雄市の多くの有為な人材の入隊に寄与したもので、自衛隊佐賀地方協力本部 宮本善弘本部長から小松市長に感謝状が贈呈されました。

宮本本部長は、武雄市の取り組みへの感謝の意を述べられ、今後自衛隊佐賀地方協力本部は、自衛隊と県民の皆さまをつなぐ取り組みを行なっていくことを語られました。

市としても引き続き、自衛官等の募集に協力してまいります。



**NEWS** 武雄市チームが全国大会で大健闘! プログラミング教育の成果を報告!

2月10日、東京都で開催されたソフトウェアグループ(株)主催の「ペッパー社会貢献プログラム」スクールチャレンジプログラミング成果発表会全国大会」に出場された、古川龍史さん・安田暁登さん(橘小6年)、岩永楓さん・古川詩姫さん・久保愛菜さん・古川瑞季さん(武雄北中2年)が、成果報告のために市役所を訪問されました。全国の舞台で活躍した6人からは、「練習の成果を十分発揮できた。来年もチャレンジしたい」と意気込みを話されました。

【結果】  
小学校部門 銅賞 橘小学校  
部活動部門 銀賞 武雄北中学校



**NEWS** スポーツ振興に貢献した証

3月7日、スポーツを通じて社会貢献に尽力した個人、団体に贈られる2018年度佐賀県スポーツ功労賞の授賞式が佐賀県庁で開催され、地域の指導者やクラブなど6個人、団体が表彰されました。

県内の受賞者を代表して、山口 正様(武雄町・総合型地域スポーツクラブ「さわやかクラブ武雄」会長)から「スポーツの楽しさや魅力をさらに伝えていきたい」と謝辞が述べられました。

この度の受賞は、さわやかクラブ武雄が設立された当時から中心的な役割を担われた山口氏が、現在も会長として長きにわたる生涯スポーツの推進に貢献され続けていることが認められたものです。



**NEWS** 県内初・受援マニュアルの策定

市ではこの度、大規模災害が発生した場合、他の自治体からの応援や災害ボランティアを受けられる際に対応するかを明らかにした「武雄市受援マニュアル」を県内で初めて策定し、2月2日の防災会議において武雄市地域防災計画に反映し承認を受けました。小松市長は「毎年のように全国で災害が発生している。災害が起きた時には関係機関・団体が連携して迅速に対応することが求められる」と話されました。

なお、大規模災害時に災害対応業務と市役所の業務を並行して続ける「武雄市業務継続計画(BCP)」の策定も併せて行っています。